



「旬」と「持ち味」

校長 上亟 啓介

放課後の校舎に合唱練習の音が聞こえるこの季節を迎えると、教員という職業を選んでよかったなと思います。5年ぶりにそんな感慨にふけている間に、平成27年度の合唱コンクールが終わってしまいました。当日は、平日にもかかわらず、大勢の保護者、地域の皆様に来場いただきました。この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。次年度に続く大変充実したコンクールでした。平成28年度は、10月29日（土）に、本校創立70周年の記念事業の中での実施を予定しています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

…それから尚、二日を〔井筒〕に泊まり、日中は何処かへ出歩いていた藤枝梅安はいったん雉の宮の我が家へ帰った。

この夕暮れからふりはじめた雪はやむことなく、翌朝、梅安が目ざめて見ると、すでに厚く積もっていた。

百姓の女が帰ったしまった昼すぎになってから、梅安はようやく起き出した。居間に切つてある囲炉裏へ、うす口の出汁を張った鉄鍋を掛け、中へ輪切り大根と油揚げを細かく切ったものを入れ、これがぐつぐつと煮え出すのを小皿へとってさもうまそうに食べつつ、梅安は酒をのみはじめた。…

すでに読まれた方もたくさんいると思いますが、これは藤枝梅安のくだけた語りです。池波作品には、随所にこのような料理の場面が出てくるので楽しみにしています。この「大根と油揚げの小鍋仕立て」も実際に食べてみると、何とも言えないおいしさがあります。「こんなに簡単なものがこれほどうまいのか」と驚かされます。我が家の子どもたちもこれに目がありません。

なぜうまいのか。それは「旬」な素材と、食材そのものを持っている「持ち味」を感じるからだと思います。最近の生活には、季節感がないといわれていますが、食材に関しても「旬」という感覚がなくなってきてしまっています。

さて以前、私は金子有哲 元校長から、こんな文章を紹介されたことがあります。これは、静岡の中学3年生の作文の中の一節です。

「私の人生現品限り、いつまでたっても今が旬」私は、この一節からユーモアのある表現の中にも生き生きとしたたくましさを感じました。

子どもたちは、この言葉どおり、毎日が「旬」です。そして現品限りの「持ち味」をもっています。料理にたとえば、「旬」な素材を使って「持ち味」を殺さず、如何にして「うまいもの」を作るかということになると思います。

我々教師にも、この「旬」な子どもたち一人一人の「持ち味」を如何にして引きだすかが求められています。「旬」は「旬」でも素材ごとにいろいろな活かし方があります。味付けも千差万別です。しかし、味付けはあくまでも「薄味」でというところでしょうか。教師としても親としてもどうしても「濃い味」を付けたくなくなってしまうのは、私だけでしょうか。

学校教育目標 **輝く命 生きる力** 目指す生徒像

○たがいに鍛え、競う生徒

○たがいに結び、励む生徒

○たがいに求め、学ぶ生徒

さいたま市新人体育大会 県大会出場：女子バスケット部、女子ソフトテニス部、女子卓球部

野球	大宮東	0-9	植竹	(1回戦)
サッカー	大宮東	0-5	与野東	(1回戦)
男子バスケットボール	大宮東	48-34	常盤	(1回戦)
		35-55	岸	(2回戦)
女子バスケットボール	大宮東	108-14	柏陽	(2回戦)
		117-23	八王子	(3回戦)
		104-29	田島	(4回戦)
		78-20	大砂土	(準々決勝)
		69-38	内谷	(準決勝)
		47-70	埼玉栄	(決勝)
女子バレーボール	大宮東	0-2	柏陽	(2回戦)
男子ソフトテニス	大宮東	0-3	田島	(2回戦)
女子ソフトテニス	大宮東	3-0	上大久保	(1回戦)
		2-0	埼大附属	(2回戦)
		2-0	大宮南	(3回戦)
		2-1	大砂土	(準々決勝)
		1-2	第二東	(準決勝)
男子剣道		2-1	慈恩寺	(1回戦)
		0-5	日進	(2回戦)
女子剣道		0-5	大原	(1回戦)
男子卓球	大宮東	3-1	七里	(予選リーグ)
		0-3	大砂土	(予選リーグ)
		3-2	宮原	(決勝トーナメント1回戦)
		0-3	土呂	(決勝トーナメント2回戦)
		0-3	大宮八幡	(県大会出場決定戦)
女子卓球	大宮東	3-0	与野東	(予選リーグ)
		3-0	原山	(予選リーグ)
		3-0	土屋	(決勝トーナメント1回戦)
		3-0	原山	(準々決勝)
		3-0	宮原	(準決勝)
		0-3	日進	(決勝)



県大会でも上位を目指します



元気いっぱいなプレー!



初の決勝進出でした



空中戦を制する



気合で打ち込む

○個人種目 (入賞者のみ)

女子ソフトテニス 個人戦 第5位【県大会出場】小澤 有実・土方 麻由 組

女子卓球 個人戦ダブルス 第9位【県大会出場】関根 未侑・木村 木の実 組

埼玉県新人体育大会に向けて

女子卓球部 阿部 ゆい 部長「県大会では、さいたま市の代表として恥じないプレー、悔いのない試合をしたいと思います。市の大会では、課題も見つかったので、県大会までには修正し、チーム力全体を底上げしていきます。」

女子バスケットボール部 森下 美風 部長「目標は、一つ一つの試合を大切にし、全力を出せるようにすることです。コートの中でお互いに声を出し、コミュニケーションをとっていきます。」

女子ソフトテニス部 高橋 菜緒 部長「目標は、今まで練習をしてきたことを出し切れるようにすることです。相手に先行されても絶対にあきらめません。普段の力を出して戦ってきます。」

さいたま市児童生徒発明創意くふう展

特選賞 水谷 優里 (1年4組)

入賞 谷田部 愛理 (1年1組) 加藤 乃愛 (1年2組) 樋口 百大 (1年3組)

大宮区明るい選挙啓発ポスターコンクール

入選 水谷 優里 (1年4組)

さいたま市読書感想文コンクール

推薦 岩渕 萌生 (1年4組)「夏の朝にありがとう」
南 和花 (2年1組)「心で勝つ」

入選 佐藤 友香 (3年3組)「いつもと景色が変わる本」
星野 未沙貴 (3年2組)「一人の少女と出会う場所」



中部地区運動会 朝の打合せ

大宮税務署管内納税貯蓄組合連合会 中学生の「税についての作文」コンクール

日本税理士会連合会会長賞「働くということ」木谷 駿介 (3年1組)

優秀賞 「私の夢と税」 児玉さくら (3年1組)

佳作 「the Most of 税」 磯田 航 (3年2組)



ふれあいのつどい ゲームの補助

第21回伊勢原チャンピオンシップバスケットボール大会

優勝 大宮東中学校女子バスケットボール部

第4回夢の森アンサンブルコンテスト

ゴールドドリーム賞 大宮東中学校吹奏楽部 シルバードリーム賞 大宮東中学校吹奏楽部

新生徒会執行部

【会長】加藤 由香 (2年1組)

【副会長】吉崎 萌々子 (2年2組) 中原 綾美 (2年4組) 長瀬 陽 (1年3組) 三枝 浩乃 (1年4組)

【書記】深井 愛梨 (2年3組) 寺田 理子 (1年4組)

【会計】對馬 涼太 (2年2組) 大塚 朝陽 (2年3組) 須釜 彩芽 (1年2組) 岩渕 萌生 (1年4組)

加藤 由香 新生徒会長「新生徒会では『東中を生徒全員でつくる』ことを目標にして活動していきます。そのために意見箱を活用して、生徒皆さんの意見を取り入れていきたいと考えていて、今はその準備をしています。新生徒会一同、精いっぱい頑張りますので、ご協力よろしくお願いします。」



任命式

中部地区運動会 (会場：大宮小) 競技役員ボランティア 13名参加

千野 翔生 (2年3組)「競技役員としての参加は初めてでしたが、しっかりと役割を果たせてよかったです。小学生のときとは違う立場で参加しました。地域の方々も一人前として扱ってくださってうれしかったです。」

中部地区社会福祉協議会主催「ふれあいのつどい」(会場：大宮小) ボランティア 16名参加)

中村 亮太 (2年3組)「たくさんの小学生や地域のお年寄りの方々が楽しんでくださいました。参加者の方々からたくさん話しかけてくださったので、とても面白かったし、コミュニケーションもとることができました。やりがいを感じるとともに、ボランティアのよさを感じることもできました。」

さいたま市人権標語

優秀賞「差別して 手に入れたものは ありますか」 吉多 桃夏 (3年3組)

合唱コンクール 10月21日(水) 市民会館おおみや

最優秀賞 3年2組 2年2組 1年3組

指揮者賞 林 佳奈 (3年1組) 須釜 彩芽 (1年2組)

蓮見 夢菜 (3年2組実行委員)「私たちのクラスは『地球の鼓動』を合唱しました。練習を始めたときは、クラスがまとまらず、1・2年生の合唱にも負けてしまっているのではないかととても不安でしたが、本番では一人ひとりがみんなしっかり口を開け、声を出し、練習以上の合唱ができ、最優秀賞を受賞することができました。クラス全員に感謝の気持ちでいっぱいです。」



3年2組の合唱